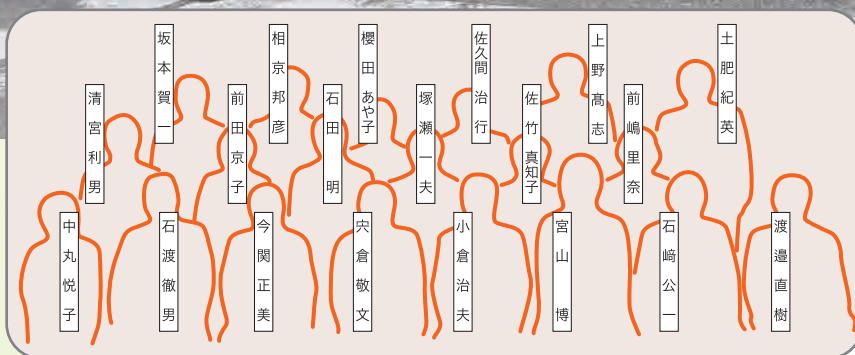


平成29年号  
新年賀正

# とうがね 市議会 だより

新発行年号 平成29年1月1日  
編集 東金市議会議会報編集委員会  
東金市東岩崎1-1  
TEL 0475 (50) 1181



## 新年挨拶

市議会議長 宇倉敬文  
市議会副議長 小倉治夫

あけましておめでとうございます

平成二十九年の新春を迎え、謹んで市民の皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

旧年中は市民の皆様のご理解とご支援によりまして、議会としての使命を果たすことができましたことを、ここに厚くお礼申しあげます。

現在、人口減少に歯止めをかけるべく、国を挙げて「地方創生」の取り組みが進められておりますが、地域が有する歴史的・文化的資源、社会的・経済的資源、そして人的資源、これらをいかに活かして地域の魅力を發揮させるか、創造力が試されます。本市もこの正念場にあって、しごとを創り、若い世代が安心して働き、結婚・出産・子育てができる環境を実現することが何よりも重要であると考えております。

また、昨年の七月の参議院選挙から、公職選挙法改正に伴い、選挙権年齢が引き下げられ、十八歳選挙権が国政選挙ではじめて適用されました。若い世代にもわかりやすく、関心を持つてもらえるよう、身近で、より開かれた市議会づくりに努めなくてはなりません。議員一丸となつて、議員資質の向上を図りながら積極的な政策提言を実行する議会を目指してまいりたいと思つております。

市民一人ひとりが健康で生きがいの持てる地域社会を目指し、活力と笑顔に満ちたふるさとをつくるため、全力を傾けてまいりますので、今後ともご支援とご協力をよろしくお願ひいたします。

結びに、市民の皆様方にとりまして、本年が幸多い一年となりますことをご祈念申し上げ、新年のご挨拶いたします。